

新規指定文化財紹介

平成5・6年度にわたって、中野区内の51寺院に所蔵されている仏像、絵画、工芸品など合計291点の仏教美術の調査をおこないました。そのなかには、作風から平安時代(西暦11~12世紀頃)に畿内地方でつくられたと考えられる千手観音像をはじめ、鎌倉時代(13世紀頃)の釈迦如来像など美術的に、また文化財としても、たいへんに優れた作品の存在が明らかにされました。中野区文化財保護審議会は、文化財としてとくに価値が高いと認められる11点を検討のうえ選定し、教育委員会において、下記のとうり決定しました。

絵画

	件名	所蔵	時代
1	弘法大師像	密蔵院(沼袋二丁目)	室町時代
2	川庵宗鼎像	成願寺(本町二丁目)	室町時代
3	親鸞聖人像	源通寺(上高田一丁目)	江戸時代
4	聖徳太子像	源通寺(")	江戸時代
5	浄土七祖像	源通寺(")	江戸時代



1. 弘法大師像 密蔵院



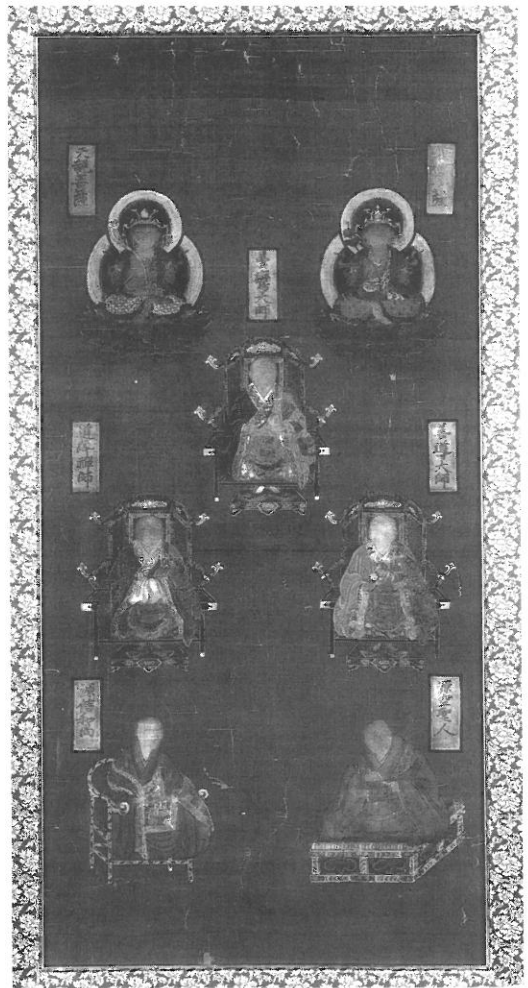
2. 川庵宗鼎像 成願寺



3. 親鸞聖人像 源通寺



4. 聖徳太子像 源通寺



5. 浄土七祖像 源通寺

仏 像

	件 名	所 蔵	時 代
1	阿弥陀如来立像	貞源寺(沼袋二丁目)	平安時代
2	釈迦如来坐像	成願寺(本町二丁目)	鎌倉時代
3	千手観音立像	光徳院(上高田五丁目)	南北朝時代
4	十一面観音立像	福蔵院(白鷺一丁目)	室町時代
5	難陀竜王立像	福蔵院(")	室町時代
6	雨宝童子立像	福蔵院(")	室町時代



2. 釈迦如来坐像 成願寺



1. 阿弥陀如来立像 貞源寺



3. 千手観音立像 光徳院



4. 十一面観音立像
福蔵院



5. 難陀竜王立像
福蔵院



6. 雨宝童子立像 福蔵院